



小松原中学校だより

令和6年
3月13日(水)
【第16号】

～生徒が楽しく学べ、先生も楽しく仕事ができ、笑顔があふれる学校～

2年立志式・記念講演（講師 UMK アナウンサー オカファーエニス 豪 さん）



2月29日の参観日に2年生は立志式を行いました。将来の生き方を考え、目標に向かって目標を立て、自立を促す良い機会となりました。生徒たちはこれまでの準備の中で、努力していきたい目標となる言葉を探し、色紙に毛筆で記入、それを自分で作成したオリジナルの額縁に入れ、保護者の皆様の前で堂々と決意表明をしてくださいました。その後、株式会社テレビ宮崎アナウンス部のオカファーエニス豪氏を講師に、「みんなちがってみんないい」の演題による講演をしていただきました。

第2回小松原地区小中合同学校運営協議会（小松原中学校にて開催）

3月4日14時より、本校多目的室にて小松原地区第2回学校運営協議会全体会が開催されました。今回は小学校と中学校の合同で行われ、今年度の最後の全体会となりました。学校運営状況の説明の後、学校評価の説明を行い、最後に質疑応答、感想や意見を委員に述べていただく時間を設定しました。課題も明らかになりましたので、地域とともにある学校を目指して、さらに活動を推進していきたいと思えます。



生徒会主催の全校クラスマッチ（椅子取りゲーム&ドッジボール）大成功



8日(金)の5・6校時に、生徒会主催の全校生徒全員によるクラスマッチが開催されました。前半は椅子取りゲーム、後半はドッジボールが行われました。椅子取りゲームでは一生懸命になりすぎて、ケガをしないために、ペースメーカーを伴走させて、長時間椅子の周囲を走らせるなどの工夫が見られました。ドッジボールでも、先輩後輩関係なしに、正々堂々とゲームを楽しむ姿が見られました。決勝は2年生同士の対戦となりましたが、ボールが場外に飛び出して拾いに行かなくてもよいように、3年生が中心に人間の壁をつくって運営に協力するなど、小松原中生徒ならではの風景も見られました。卒業前の3年生にとって、よい思い出となったのではないのでしょうか。